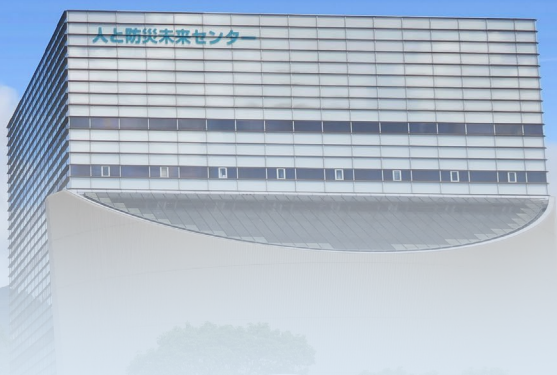
人と防災未来センター開設20周年記念事業

DRI防災連続セミナー



人と防災未来センター（DRI）は、本年で開設２０周年となりました。その記念事業として、これまで２０年間のセンターの研究等の活動成果を踏まえ、今後も危惧される大規模災害に改めて警鐘を鳴らすとともに、今後のセンターの果たすべき役割や取組の方向を探るため、「迫り来る巨大災害で日本を終わらせないために！人と防災未来センターの未来を探る」を全体テーマに防災専門家による連続セミナーを開催し、その成果を広く発信します。

その連続セミナーの第１回を下記のとおりオンラインで開催しますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

第１回「首都直下地震とわが国の防災・危機管理体制のあり方」

日時：令和４年５月６日（金）１３：３０～１６：００

＜プログラム＞

開会あいさつ	河田　惠昭　人と防災未来センター長
講演	林　　春男　国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長 演題：「21世紀前半の日本の国難となりうる首都直下地震」 武田　文男　福島学院大学副学長、人と防災未来センター上級研究員 演題：「首都直下地震等国難対応と危機管理体制の課題」 田村　圭子　新潟大学危機管理本部危機管理室教授、 人と防災未来センター上級研究員 演題：「首都圏のレジリエンス総合力向上における現況と残された課題」
パネルディスカッション	［ファシリテーター］　河田　惠昭　人と防災未来センター長 ［パネリスト］　林　春男、　武田　文男、　田村　圭子　（プロフィールは裏面の通り）

＜参加方法＞

オンライン開催（YouTubeでの配信を予定）

当日、人と防災未来センターのホームページ< https://www.dri.ne.jp/ >から、YouTubeでの同時配信を無料でご覧いただけます（申込不要）。

詳細については、人と防災未来センターのホームページよりお知らせします。

（注）災害の発生、重大事件など、やむを得ない事情が生じた場合には、セミナー中止、代理講師起用等、臨時の措置を取ることがございます。

＜主　催＞　阪神・淡路大震災記念　人と防災未来センター
＜問合先＞（公財）ひょうご震災記念21 世紀研究機構　人と防災未来センター事業部普及課
電話：０７８－２６２－５０６６　ＦＡＸ：０７８－２６２－５０８２

DRI 防災連続セミナー　第1回　登壇者プロフィール

講演

林　春男　氏

国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長。
1951年東京都生まれ。1983年カリフォルニア大学ロスアンジェルス校Ph.D.。専門は社会心理学、危機管理。京都大学防災研究所教授を経て、2015年10月1日より現職。2013年9月防災功労者内閣総理大臣表彰受賞。日本学術会議連携会員、内閣府・防災教育チャレンジプラン実行委員長、外務省・科学技術外交推進会議委員等。

武田　文男　氏

東京大学学士（法学）、京都大学博士（情報学）。
自治省財政企画官・参事官、自治省・総務省消防庁総務課長、福岡県副知事、内閣府防災担当審議官、京都大学特任教授、政策研究大学院大学教授等を歴任。現在、政策研究大学院大学防災・危機管理コースディレクター、同防災政策研究会代表、福島学院大学副学長、人と防災未来センター上級研究員

田村　圭子　氏

新潟大学危機管理本部危機管理室教授、人と防災未来センター上級研究員。平成17年3月に京都大学にて博士号を取得、京都大学・防災研究所の研究員、新潟大学・災害復興科学センターの特任助教授を経て、現在は、新潟大学・危機管理本部・危機管理室の教授ならびに災害・復興科学研究所の兼務教授。専門は危機管理、災害福祉。国交省「国土審議会」委員、内閣府「個別避難計画作成モデル事業アドバイザリーボード」委員などを務める。

ファシリテーター

河田　惠昭　氏

人と防災未来センター長
関西大学社会安全学部特別任命教授（チェアプロフェッサー）・社会安全研究センター長。工学博士。専門は防災・減災・縮災。現在、阪神・淡路大震災記念　人と防災未来センター長（兼務）のほか、京大防災研究所長を歴任。京都大学名誉教授。2007年国連SASAKAWA防災賞、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰、2010年兵庫県社会賞受賞、2014年兵庫県功労者表彰、2016年土木学会功績賞、2017年アカデミア賞、2018年神戸新聞平和賞受賞。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。

＜ご案内＞

DRI 防災連続セミナー（全3回）今後の開催予定

第２回　８月３０日（火）
「あの人は、どうしたら逃げたくなるのか？（仮題）」

第３回　１０月下旬頃
「南海トラフ地震の本音の話をしましょう！（仮題）」

※詳細は、人と防災未来センターのホームページにて順次お知らせします。

20 YEARS of DRI
人と防災未来センター
開設 20 周年記念